

見島公民館だより わ



第 166 号
見 島 公 民 館
萩市見島326-12
Tel.0838-23-3005 fax0838-23-3313
平成 3 1 年 2 月

消防出初式



1月4日 今年も新春恒例の見島消防分団による見島地区消防出初式が実施され、見島保育園児によるパレード、遊戯、みかんまきの後、見島分団、女性防火クラブ、航空自衛隊消防隊による一斉放水が行われました。

新春を祝うみかんまき



平成最後のお正月。お正月をお祝いする行事として1月2日、恒例のみかんまきが午前9時から漁協の軍艦マーチの放送を合図に、宇津漁港では漁船からの大漁祈願と航海安全を願い、みかんまきが行なわれました。みかんを捨てる人は少なかったが漁師さんやその家族、地域の人達とも出会い新しい年を迎えた清々しさを覚えました。新春のスタート「さあ!今年も頑張るぞ。」と漁師さんの意気込みと威勢が感じられました。

“今年も皆さんにとって良い年でありますように!!”

見島小中学校 凧揚げ大会



1月8日、八町八反で鬼揚子の製作を指導いただいた多田一馬さんの指導のもと凧揚げ大会が行われました、この日は、絶好の凧揚げ日和で風も段々吹いてきて空高く揚がりました。

見島航路改善計画に関する意見交換会

1月9日(水)見島交流ふれあいセンターにて意見交換会が開催されました。見島や他の島のアンケート結果を元に説明がありました。国境離島になり、船で本土に渡り、買い物や病院へ出かける回数が増えているようですが、欠航や荷物運賃が高いという考えが多いようです。新船「ゆりや」でどこまでカバー出来るか分かりませんが、これからも萩海運(有)さんには頑張ってもらいたいものです。



婦人学級お菓子作り “りんごのザクザクケーキに芋けんぴ”

1月19日(土)午前9時～見島ふれあい交流センター調理室にてリンゴとさつまいもを使いお菓子を作りました。この日はインフルエンザ流行とインフルになっている方もおられ参加者も4名でした。簡単で美味しく手軽にお家で簡単に作れますのでレシピを紹介します。皆さんご家庭で是非作ってみてください!!

リンゴのザクザクケーキ【27×21cmのバット】

材料	・小麦粉	160g(カップ1と1/2)
	・ベーキングパウダー	小1と1/2
	・サラダ油	100cc(又はバター)
	・砂糖	100g(カップ1)
	・リンゴ	3個
	・卵	2個
	・牛乳	30cc
	・シナモン	適量

- 作り方
- ①卵に砂糖を加え、よく混ぜ牛乳も入れ混ぜる。
 - ②①にふるった小麦粉、ベーキングパウダーを入れ混ぜる。
 - ③②にサラダ油を入れて混ぜる。
 - ④③を紙を敷いたバットに流し入れ、リンゴ1/4又は1/6に切って皮をむき、飾り包丁を入れ差し込む。
 - ⑤予熱しておいた180℃のオーブンに40～50分焼く。
☆お好みでシナモンパウダーをふる

芋けんぴ

材料	・さつまいも	1kg
	・砂糖	500g
	・水	50g
	・醤油	大1
	・ごま	大2
	・油	1.8ℓ

- 作り方
- ①皮のまま、さつまいもを鉛筆くらいに切る。水にさらし、水分を拭き、油でよく揚げる。
 - ②砂糖に水と醤油、ごまを加え、泡が立つほど煮る。
 - ③②に①加え、鍋ごとカラカラ混ぜる。



見島の歴史（148）

教育（続）

学制の歩み

見島中学校開設当時(続)

村長を始めとして全島民、学校と家庭が一丸となって「教育に僻地なし」を目標に、中学校の基礎確立に邁進、努力を積み重ねていった。零からの出発であるために、島民、教職員一同、各人各様、その心労は大変であったと感じられた。

当時は教科書も満足になく(小学校の項に記)先輩の本を譲りうけるにしても、その冊数は大中にたりず、2人で1冊を読み合い勉強したが、教科書は次第と配布が多くなっていった。必須科目外に職業科目があり農業と水産に分かれていて、家の職業によって、それぞれ選択した(3年生のみ)1部、どちらにも属さない家庭もあり、それらの家の生徒は自由に、どちらかを選んだ。終戦後、落ち着いたとは言え、まだ混乱期は去っておらず、農家では人手不足が続き、農繁期に入ると登校せず家業を手伝う生徒が多く、農繁期休校が春秋の2回、各々1週間位あった。この様な理由から、職業化教育に重点がおかれた時代であった。終戦前後は、小学校校庭を菜園として、大部分を活用したせいもあり、生徒は、農業、漁業に関係なく、学校便所の肥を汲みとり、遠く見田地区にある学校園に運んだ。家が漁業を職業とする生徒は「何で、こんなことせにゃならんほか」と臭い臭いと文句を言いながら担いで行った。又、奉仕活動として全員が人手のたりない農家へ手伝いに行ったり、島内清掃を行ったりした。昭和23年、本校校舎、第一期工事に当って建材は、阿武郡須佐からの古材であったが、新校舎の建築とあって、港から現地の薬師畑まで、その運搬は島民が、協力して行い、生徒も又、新校舎に入れる喜びに、悪路の上、急坂な道のりを汗を流して運んだ。当時の道路は、舗装されてなく、小石がいたる所に出ていて、牛糞は多く、雨の降った後の泥道は、不衛生で大変であった。

まして靴などなく草履をはいての登下校の時代である。しかし、生徒は希望に満ちて、誰1人として不平、不満を口にする者はなく、木材の重さを忘れ、悪路を克服して行ったが、新築なった教室は4教室で、1級が入れず大いに落胆したものである。この様な状態であった為に教職員室はなく、廊下に机を並べて代用した。

26年の第二期工事が竣工して後に全校生徒が、一堂に会することが出来たし、教職員室も完備した。

当時の校舎は1教室が壁によって分離されておらず、間仕切をはずして講堂として使えるようになっており、学芸会(発表会)などの時には、間仕切をはずし3教室続きとした。

わたしの作品紹介

俳句

☆寒ぶりの 出荷や煮言で 殺められ
 ☆春寒や インフルエンザと とも寝かな
 ☆春の夕焼 ゆつたりと 皿洗う

北國 浩子

短歌

☆初夢や つかりにぐっしり 若さざえ
 さざきの坂道 よっこいどっこいしよ
 ☆鳥女会 しゃべって笑って リフレッシュ
 介護をわすれ 心の洗たく
 ☆時代続き 食料難の 群カラス
 野グミほうばり うまいぞカーカー
 ☆友からの ふっくら美味しい 黒豆を
 一人こっそり つまみ食いする

河内 富江

☆穂やかな 新春迎え 新たなる

山本 美佐枝

☆今年も 七草粥をいただきて

元氣さずかり 感謝にたえん

☆おみくじで 末広がりの傘ひろげ

良い年願い 心にさざむ



ごみ収集日

燃やせるごみ (毎週 月・木曜日)

燃やせないごみ等の収集日 (祝日も回収いたします)

第1水曜日	2月 6日 (水)	プラスチック製容器包装
第2水曜日	2月 13日 (水)	資源ごみ (缶、ビン、ペットボトル)
第3水曜日	2月 20日 (水)	燃やせないごみ
第4水曜日	2月 27日 (水)	資源ごみ (缶、ビン、ペットボトル)

きちんと分別



見島っ子ふれあい教室スタッフ募集します！！

毎週、火曜日午後4時～5時30分卓球教室、水曜日午後3時～5時学び教室を準備、後片付けを含む約2時間程度開催しています。月2回～3回程度当番制で子ども達の学習のお世話や見守りをしています。男女年齢は問いませんので、お手伝いを希望される方は見島公民館(Tel 23-3005)にご連絡頂ければ幸いです。宜しくお願い致します。

これからの行事予定

- 2月1日(金)男性料理教室
- 6日(水)市県民税申告(13時～17時)
- 7日(木) // (9時～17時)
- 13日(水)集落座談会
- 19日(火)ケア会議、見島ささえ合い協議体
- 20日(水)わくわく見島

このほか、三味線、大正琴を毎週実施します。

人口	764	男	402
(12月末現在)		女	362
		世帯数	449